

The Record 2020

vol.727

June 6



成長を続ける音楽ストリーミング市場 ～ RIAJ「ストリーミング認定」公表スタート！

IFPI『Global Music Report 2020』発行～2019年世界の音楽産業

6

June
2020

CONTENTS

1 Monthly News Digest

特集

- 2 成長を続ける音楽ストリーミング市場
～RIAJ「ストリーミング認定」公表
スタート！

特報

- 8 IFPI『Global Music Report 2020』発行
～2019年世界の音楽産業

12 Monthly Production Report

14 GOLD DISC

Monthly News Digest

「日比谷音楽祭2020 | 開催中止で仕事を失ったスタッフへサポートを」 支援者募集中!

日比谷音楽祭は、入場料フリーで誰もが参加できるボーダーレスな野外音楽祭として昨年第1回目を開催した。本年も「日比谷音楽祭2020」として5月30日～31日に第2回開催を予定し準備を重ねてきたものの、新型コロナウイルスの影響により開催が中止となった。

同音楽祭には、ミュージシャンに加え、600名を超える裏方スタッフが関わり現場を根底で支えているものの、イベントやコンサートの開催自粛により多くの仕事と収入が失われる状態が続いている。日比谷音楽祭事務局では、「開催中止で仕事を失ったスタッフへのサポートを」というクラウドファンディングを通じ、多くの方に音楽やエンタテインメント業界を支える、さまざまなスタッフを応援してもらおうというプロジェクトを立ち上げた。

支援内容など詳細は、以下URLのクラウドファンディングサービス「READYFOR」を参照のこと。なお、本プロジェクトは2020年6月22日(月)23時までの受付となる。

▼日比谷音楽祭2020 | 開催中止で仕事を失ったスタッフへサポートを
<https://readyfor.jp/projects/HMF2020>

省庁からのお知らせ「工業統計調査の実施について」

総務省・経済産業省では、工業統計調査を2020年6月1日現在で実施します。本調査は、製造業を営む事業所を対象に、1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額、原材料使用額などを調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。

本調査は、国の重要な統計調査であり、調査結果は国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として使われるほか、大学や民間の研究機関等においても広く利用されています。調査をお願いする事業所には、5月から順次、調査票の配布を行っておりますので、調査へのご回答をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、調査票提出の時期については可能な限り柔軟な対応を行いますので、工業統計調査実施事務局までお問い合わせ下さい。

▼経済産業省 工業統計調査

<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/2020kougyo/2020kougyo.html>

工業統計調査

皆様のご回答をお願いします。
ぜひインターネットでご回答ください。



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人 日本レコード協会の登録商標です

成長を続ける音楽ストリーミング市場 ～RIAJ「ストリーミング認定」公表スタート！

時と場所を選ばず、定額で数千万曲を楽しむことができる音楽ストリーミングサービスは、複数の国内外サービスが登場し、音楽ストリーミング元年とも言われた2015年から5年が経過した現在まで、年々市場を拡大し続けている。このような状況に鑑み、当協会では、業界としてのヒットの指標を示し、さらなるストリーミング市場の活性化を図るべく、この度新たな顕彰として「ストリーミング認定」の公表を開始した。

今号では、音楽ストリーミングの市場変遷と近年の主要なトピックスにふれるとともに、「音楽コンシェルジュ」としてライター、プレイリスターとしても活躍するふくりゅう氏にコロナ渦の状況を踏まえた現在・未来についてインタビューを実施。

また、初回となった4月度認定作品を一覧にして紹介する。

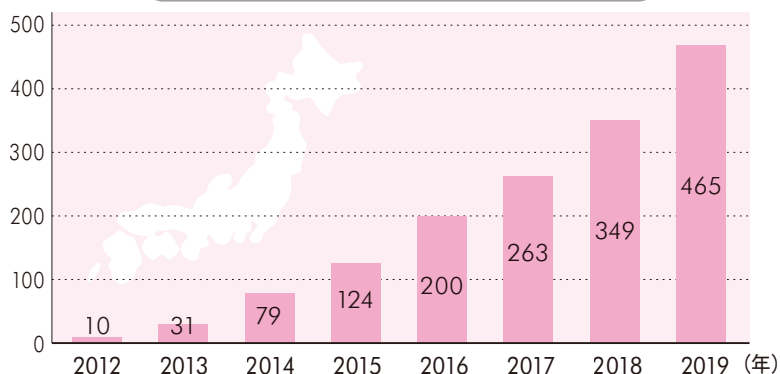


日本の音楽ストリーミング市場

2018年にストリーミングがダウンロードの売上シェアを初めて上回り、2019年にはストリーミング市場がダウンロード市場の約2倍に成長した。

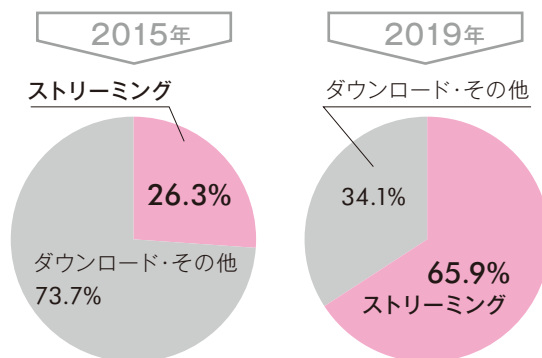
単位:億円

2012年～2019年ストリーミング売上推移



備考: ～2016年はサブスクリプションの実績

音楽配信売上フォーマット別シェア

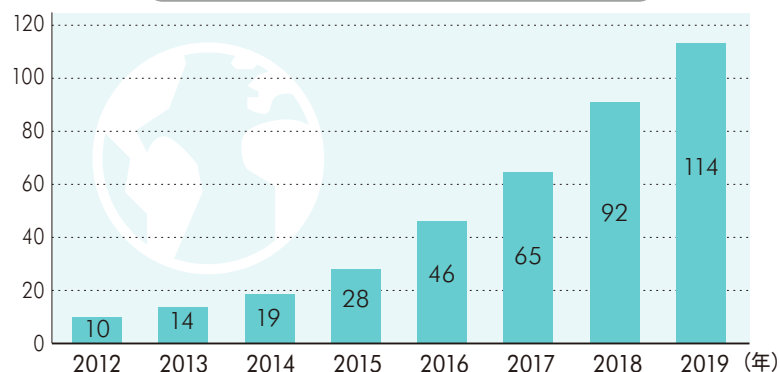


世界の音楽ストリーミング市場

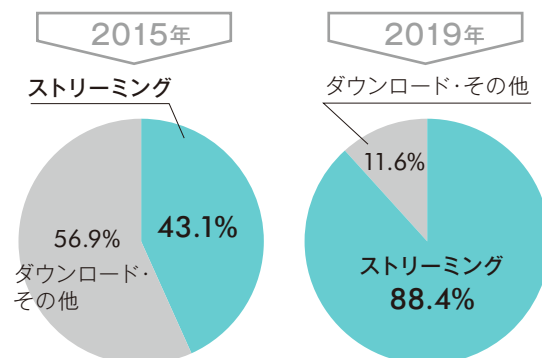
近年は有料のオーディオストリーミングサービスが市場をけん引している。2019年の音楽配信売上シェアでは約9割をストリーミングによる売上が占めた。

単位:億ドル

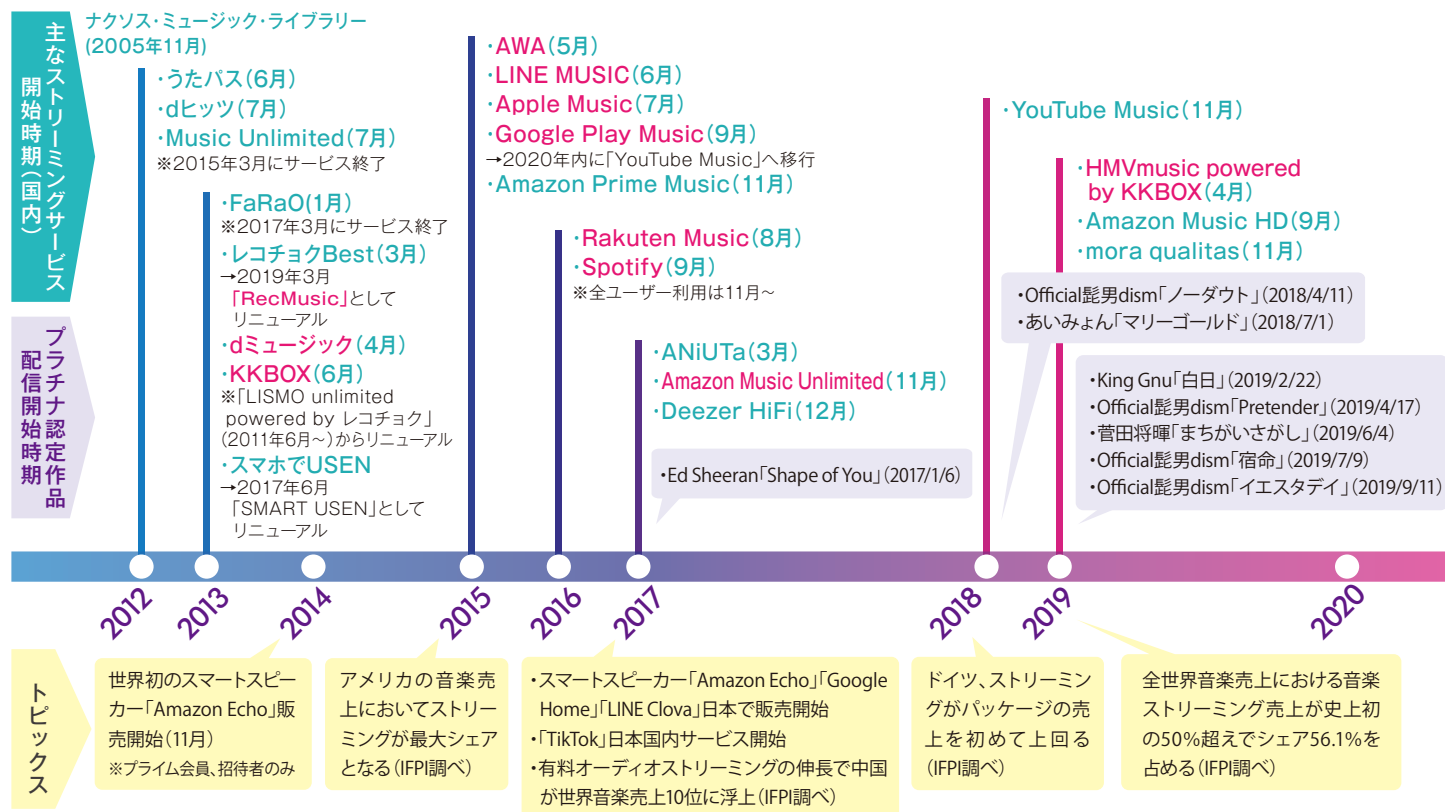
2012年～2019年ストリーミング売上推移



音楽配信売上フォーマット別シェア



音楽ストリーミング年表



日本レコード協会「ストリーミング認定」を開始

あいみょん、Official髭男dism、King Gnu、菅田 将暉、Ed Sheeranの楽曲がプラチナ作品(1億回再生以上)として認定!

当協会は2020年4月度より「ストリーミング認定」の公表を開始した。本認定は、CDおよびDVD等音楽ビデオといったパッケージ商品を対象とした「ゴールドディスク認定」、有料音楽配信されたシングルトラック、アルバム、着うた®を対象とした「ダウンロード認定(*)」に続く新たな顕彰となる。

2020年5月27日に公表した4月度では、プラチナに8作品、ゴールドに25作品、シルバーに64作品、合計97作品が認定された。以降のページでは、概要および認定基準、栄えある初回にプラチナ認定を受賞したアーティストによる喜びのコメント、初回認定作品の一覧を掲載する。なお、認定一覧は以下URLからも閲覧可能。

▶日本レコード協会「ストリーミング認定」 <https://www.riaj.or.jp/f/data/cert/st.html>

ストリーミング認定概要

配信開始日からの累計ストリーム数が一定数を超えた作品に対し、下記の基準にしたがって認定を行う。なお、本認定はGfK Japan (ジーエフケー・インサイト・ジャパン株式会社)の提供データを元に当協会にて累計ストリーム数を算出した上で、会員各社からの申請に基づき、原則として認定月の翌月下旬に各月の認定作品の公表を実施する。

認定基準

				
認定ランク	シルバー	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド
ストリーム数(回)	3千万以上	5千万以上	1億以上	5億以上

集計対象音楽ストリーミングサービス:
Amazon Music Unlimited、Apple Music、AWA、dミュージック、Google Play Music、HMVmusic powered by KKBOX、KKBOX、LINE MUSIC、Rakuten Music、RecMusic、Spotify(2020年4月末現在)
カテゴリ: すべて「トラック」

プラチナ認定作品およびアーティスト受賞コメント



プラチナ認定(邦楽)



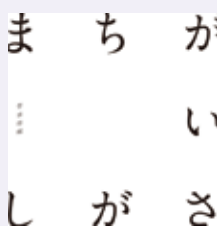
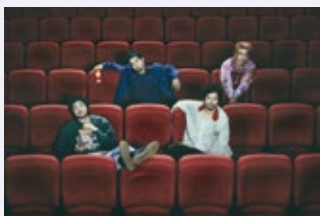
マリーゴールド
あいみょん
2018.07.01
ワーナーミュージック・ジャパン



白日
King Gnu
2019.02.22
ソニー・ミュージックレーベルズ

<コメント>

「白日」のプラチナ認定ありがとうございます。
この曲が多くの方々に届き、愛されているということに率直に嬉しく思います。



まちがいさがし
菅田 将暉
2019.06.04
ソニー・ミュージックレーベルズ

<コメント>

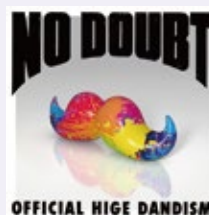
この「まちがいさがし」という楽曲がリリースされてから1年が経ちました。

1年でずいぶん大きな存在の曲になったのを実感します。

米津玄師には言わずもがなですが、この曲を聴き、歌い、広めて下さった皆様に感謝です。

ありがとうございました。

菅田将暉



ノーダウト
Official髭男dism
2018.04.11
ポニーキャニオン



Pretender
Official髭男dism
2019.04.17
ポニーキャニオン



宿命
Official髭男dism
2019.07.09
ポニーキャニオン



イエスタデイ
Official髭男dism
2019.09.11
ポニーキャニオン

<コメント>

このような賞を頂けて光栄です。多くの方に聴いて頂けて大変嬉しく思っています。



プラチナ認定(洋楽)



Shape of You
Ed Sheeran
2017.01.06
ワーナーミュージック・ジャパン



ゴールド認定(邦楽)

愛を伝えたいだとか	あいみょん	2017.04.12	ワーナーミュージック・ジャパン
君はロックを聴かない	あいみょん	2017.07.02	ワーナーミュージック・ジャパン
今夜このまま	あいみょん	2018.10.24	ワーナーミュージック・ジャパン
ハルノヒ	あいみょん	2019.04.03	ワーナーミュージック・ジャパン
ワタリドリ	[Alexandros]	2015.05.17	ユニバーサル ミュージック
カタオモイ	Aimer	2016.09.21	ソニー・ミュージックレーベルズ
Stand By You	Official髭男dism	2018.10.01	ポニーキャニオン
I LOVE...	Official髭男dism	2020.01.15	ポニーキャニオン
飛行艇	King Gnu	2019.08.09	ソニー・ミュージックレーベルズ
Teenager Forever	King Gnu	2019.12.20	ソニー・ミュージックレーベルズ
サイレントマジョリティー	欅坂46	2016.04.06	ソニー・ミュージックレーベルズ
My Boo	清水 翔太	2016.09.27	ソニー・ミュージックレーベルズ
さよならエレジー	菅田 将暉	2018.02.21	ソニー・ミュージックレーベルズ
U.S.A.	DA PUMP	2018.05.30	エイベックス・エンタテインメント
打上花火	DAOKO×米津玄師	2017.08.16	トイズファクトリー
ハッピーエンド	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
高嶺の花子さん	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
パプリカ	Foorin	2018.08.13	ソニー・ミュージックレーベルズ
青と夏	Mrs. GREEN APPLE	2018.07.12	ユニバーサル ミュージック
インフェルノ	Mrs. GREEN APPLE	2019.07.18	ユニバーサル ミュージック
紅蓮華	LiSA	2019.10.21	ソニー・ミュージックレーベルズ

ゴールド認定(洋楽)

Closer (feat. Halsey)	The Chainsmokers	2016.07.29	ソニー・ミュージックレーベルズ
What Do You Mean?	Justin Bieber	2015.08.28	ユニバーサル ミュージック
Stay	Zedd, Alessia Cara	2017.02.23	ユニバーサル ミュージック
bad guy	Billie Eilish	2019.03.29	ユニバーサル ミュージック

シルバー認定(邦楽)

生きていたんだよな	あいみょん	2016.11.02	ワーナーミュージック・ジャパン
満月の夜なら	あいみょん	2018.04.06	ワーナーミュージック・ジャパン
空の青さを知る人よ	あいみょん	2019.09.13	ワーナーミュージック・ジャパン
蝶々結び	Aimer	2016.08.17	ソニー・ミュージックレーベルズ
バッドフォーミー	Official髭男dism	2018.08.06	ポニーキャニオン
Prayer X	King Gnu	2018.08.10	ソニー・ミュージックレーベルズ
傘	King Gnu	2019.10.11	ソニー・ミュージックレーベルズ
どろん	King Gnu	2020.01.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
キセキ	GReeeeN	2017.01.24	ユニバーサル ミュージック
愛唄	GReeeeN	2017.01.24	ユニバーサル ミュージック
不協和音	欅坂46	2017.04.05	ソニー・ミュージックレーベルズ
新宝島	サカナクション	2015.09.30	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
R.Y.U.S.E.I.	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2014.06.25	エイベックス・エンタテインメント
丸の内サディスティック	椎名 林檎	2018.05.27	ユニバーサル ミュージック
君が好き	清水 翔太	2013.03.04	ソニー・ミュージックレーベルズ
奏 (かなで)	スキマスイッチ	2017.04.01	ユニバーサル ミュージック
愛をこめて花束を	Superfly	2015.05.27	ワーナーミュージック・ジャパン
RAIN	SEKAI NO OWARI	2017.06.23	トイズファクトリー

Never Grow Up	ちゃんみな	2019.07.19	ワーナーミュージック・ジャパン
TT (Japanese Ver.)	TWICE	2017.06.28	ワーナーミュージック・ジャパン
LIKEY	TWICE	2017.10.31	ワーナーミュージック・ジャパン
What is Love?	TWICE	2018.04.09	ワーナーミュージック・ジャパン
YES or YES	TWICE	2018.11.05	ワーナーミュージック・ジャパン
FANCY	TWICE	2019.04.22	ワーナーミュージック・ジャパン
恋音と雨空	AAA	2013.09.04	エイベックス・エンタテインメント
トリセツ	西野 カナ	2015.09.19	ソニー・ミュージックレーベルズ
トリコ	Nissy (西島隆弘)	2018.08.24	エイベックス・エンタテインメント
インフルエンサー	乃木坂46	2017.03.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
シンクロニシティ	乃木坂46	2018.04.18	ソニー・ミュージックレーベルズ
帰り道は遠回りしたくなる	乃木坂46	2018.11.07	ソニー・ミュージックレーベルズ
クリスマスソング	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
ヒロイン	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
花束	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
Slow & Easy	平井 大	2015.04.29	エイベックス・エンタテインメント
DNA	BTS	2017.09.18	ユニバーサル ミュージック
Boy With Luv (feat. Halsey)	BTS	2019.04.12	ユニバーサル ミュージック
HANABI	Mr.Children	2018.05.10	トイズファクトリー
Wanted! Wanted!	Mrs. GREEN APPLE	2017.08.29	ユニバーサル ミュージック
点描の唄 (feat. 井上苑子)	Mrs. GREEN APPLE	2018.07.31	ユニバーサル ミュージック
僕のこと	Mrs. GREEN APPLE	2018.12.26	ユニバーサル ミュージック
ロマンチズム	Mrs. GREEN APPLE	2019.03.15	ユニバーサル ミュージック
アイノカタチ feat. HIDE (GReeeeN)	MISIA	2018.08.22	ソニー・ミュージックレーベルズ
ただ君に晴れ	ヨルシカ	2018.05.09	ユニバーサル ミュージック
だから僕は音楽を辞めた	ヨルシカ	2019.04.10	ユニバーサル ミュージック
別の人の彼女になったよ	wacci	2018.08.22	ソニー・ミュージックレーベルズ

シルバー認定(洋楽)

Good Time	Owl City, Carly Rae Jepsen	2013.11.20	ユニバーサル ミュージック
Wake Me Up (Radio Edit)	Avicii	2014.01.22	ユニバーサル ミュージック
Waiting for Love	Avicii	2015.10.02	ユニバーサル ミュージック
Break Free (feat. Zedd)	Ariana Grande	2014.08.27	ユニバーサル ミュージック
2002	Anne-Marie	2018.04.20	ワーナーミュージック・ジャパン
See You Again (feat. Charlie Puth)	Wiz Khalifa	2015.03.10	ワーナーミュージック・ジャパン
Galway Girl	Ed Sheeran	2017.03.03	ワーナーミュージック・ジャパン
I Don't Care	Ed Sheeran & Justin Bieber	2019.05.10	ワーナーミュージック・ジャパン
Symphony (feat. Zara Larsson)	Clean Bandit	2017.03.17	ワーナーミュージック・ジャパン
Something Just Like This	The Chainsmokers & Coldplay	2017.02.22	ソニー・ミュージックレーベルズ
Love Yourself	Justin Bieber	2015.09.09	ユニバーサル ミュージック
Sorry	Justin Bieber	2016.07.13	ユニバーサル ミュージック
Good Life	G-Eazy & Kehlani	2017.03.16	ワーナーミュージック・ジャパン
We Are Never Ever Getting Back Together	Taylor Swift	2012.10.10	ユニバーサル ミュージック
Shake It Off	Taylor Swift	2014.09.24	ユニバーサル ミュージック
Work from Home (feat. Ty Dolla \$ign)	Fifth Harmony	2016.02.27	ソニー・ミュージックレーベルズ
24K Magic	Bruno Mars	2016.10.07	ワーナーミュージック・ジャパン
Sugar	Maroon 5	2015.02.04	ユニバーサル ミュージック
Despacito (Remix) [feat. Justin Bieber]	Luis Fonsi, Daddy Yankee	2017.01.13	ユニバーサル ミュージック

interview

認定作品から見える音楽ストリーミング最前線

毎週火曜日に更新され、リスナーから人気を博しているSpotifyの公式プレイリスト『キラキラポップ: ジャパン』を手がける、音楽コンシェルジュのふくりゅう氏。ここではストリーミング市場にも造詣が深いふくりゅう氏にストリーミング認定作品の傾向、音楽ストリーミングを取り巻く最新動向、プレイリストの在り方や今後の展望について伺った。

コアファン以外にも認知度の高い曲が多く認定

—まず、ストリーミング認定の初回となった2020年4月度の認定作品を見て、どんな印象を抱かれましたか。

2017年にリリースされたDAOKO×米津玄師の「打上花火」のように、一度火がつくと長期にわたりラインクインし続けるという点で、音楽ファン以外にも一般認知度の高い楽曲が多く認定されていると感じました。邦楽プラチナ認定のあいみょん、Official髭男dism、King Gnu、菅田将暉に共通するキーワードは、ドラマタイアップとエモーショナルさ、いわゆる“エモさ”だと思います。彼らの“エモさ”がドラマを盛り上げる機能としてしっかりと成り立っています。今は楽曲を知って、すぐにストリーミングやYouTubeで聴くことができるので、タイアップとの相性はいいですね。あとKing Gnuの「白日」など、ドラマのタイトルより曲のタイトルが頭に残るところも面白い点です。

—ストリーミング認定では1億回再生以上でプラチナという基準を設定しましたが、この数字をどう見ますか。

再生回数を評価基準としたはじまりはニコ動のボカロカルチャーだったかと思います。当時は100万再生が“殿堂入り”の指標でした。でも、今はストリーミングやYouTubeが主戦場。海外含めアウトプット先が広がっているので、1億回再生という数字はしっくりきます。海外のヒット曲では1億回再生は当たり前ですから。海外で聴かれる日本の曲が増えてくれば、この数字が実感としてわかりやすくなると思います。

ストリーミング時代のヒットの方程式

—ストリーミングサービスが充実期を迎えるなか、ヒットが生まれる傾向はどのようなものでしょうか。

今はTikTokで“バズる”→ストリーミング・YouTubeで可視化され“跳ねる”という順番がありますね。

—では最近、印象的な動きを見せたアーティストは？

先日、瑛人、YOASOBI、Rin音がアメリカのSpotifyバイラルチャートで同時ランクインしました。いずれもまだ無名のアーティストでしたが、日本のバイラルチャートやTikTokでのブレイクをアメリカでのヒットの火種につなげています。ビリー・アイリッシュ然り、新しい才能の存在が一夜にして世界で発見される現象には夢があります。また、今は“ファンダム”という言葉もキーワードになっていて、面白い傾向だと思います。ファンがアーティストを発見して、結束して、応援してブレイクさせていく。こういった最新トレンドは、例えばLINE MUSICのリア

ルタイムランキングからもチェックできるので興味深いです。Spotifyバイラルトップ50などとともに、自分のプレイリストの選曲をする上でも、知らない曲を知るツールとして重宝しています。

—ご自分でプレイリストを作る際のこだわりは？

もちろん新曲は常にチェックしていますし、TikTokで人気の曲や、流行りの曲のルーツにある80年代や90年代の曲、ドラマ・ワイドショーでフックアップされた旧譜なども、リリースタイミングにかかわらずリストに織り込むことで、いい意味でギャップを生み出し、リスナーを飽きさせない遊び心を演出しています。特徴としては、毎週更新されるタイプのプレイリストには固定ファンがついて、ストリートカルチャーにも似たコミュニティ化が見られます。今はそんな更新タイプのプレイリストに面白さを感じますね。

—最後にストリーミングのさらなる有意義な活用法、展望についてお聞かせください。

今は新型コロナウイルスによる巣ごもり期間の影響で、癒し効果を求め、昔から知っている好きな曲を懐かしんで楽しむ欲求が強まっているようです。40～50代のリスナーが増えたことで80～90年代のプレイリストも伸びていますね。若年層は、TikTokで知った曲をストリーミングで何回も聴く傾向にあるので、過去の偏見に捕らわれずにその導線をわかりやすく作れば、もっと可能性は増えていくと思います。他方、レコード会社には埋もれているカタログの活用をぜひ期待したいですね。最近ではWinkなどの昔の歌謡曲が韓国のDJ、Night Tempoによってリミックスされ若いリスナーを中心に話題となりました。そんないろいろな試みで、カタログをストリーミングで楽しめる環境をつくってほしいです。また、リアルとオンラインの融合という点では、今はなかなか展望の見えづらいライブ市場とストリーミングというインフラを、どのように結び付けて付加価値を創出し収益を上げるかが、今後いっそう重要になると感じています。

ふくりゅう (音楽コンシェルジュ)
happy dragon, LLC 代表

東京都生まれ。Yahoo!ニュース、Spotify、AWA、J-WAVE、NHKラジオ、ミュージック・マガジン、リアルサウンド、Fanplus Music、音楽主義などで執筆や企画編集、MC、コメンテーター、選曲(プレイリスト)を担当。アーティストや企業のプランニングやアドバイザーを歴任する。



IFPI『Global Music Report 2020』発行 ～2019年世界の音楽産業 全世界音楽売上は5年連続の成長

イギリス時間5月4日、IFPI（国際レコード産業連盟）は、年次レポートの『Global Music Report 2020』を発行した。
その中から、今号では2019年の世界の音楽産業概況をダイジェストで紹介する。

▶IFPI <https://www.ifpi.org/>

出典：IFPI『Global Music Report 2020』

2019年世界音楽売上

パッケージ売上	4.4 (−5.3%)
ストリーミング売上	11.4 (+22.9%)
ダウンロード・その他売上	1.5 (−15.3%)
演奏権収入	2.6 (−3.6%)
シンクロ収入	0.5 (+5.8%)
合計	20.2 (+8.2%)

備考 1. 金額:10億USドル
2. カッコ内は前年売上からの増減

全世界の音楽市場概況

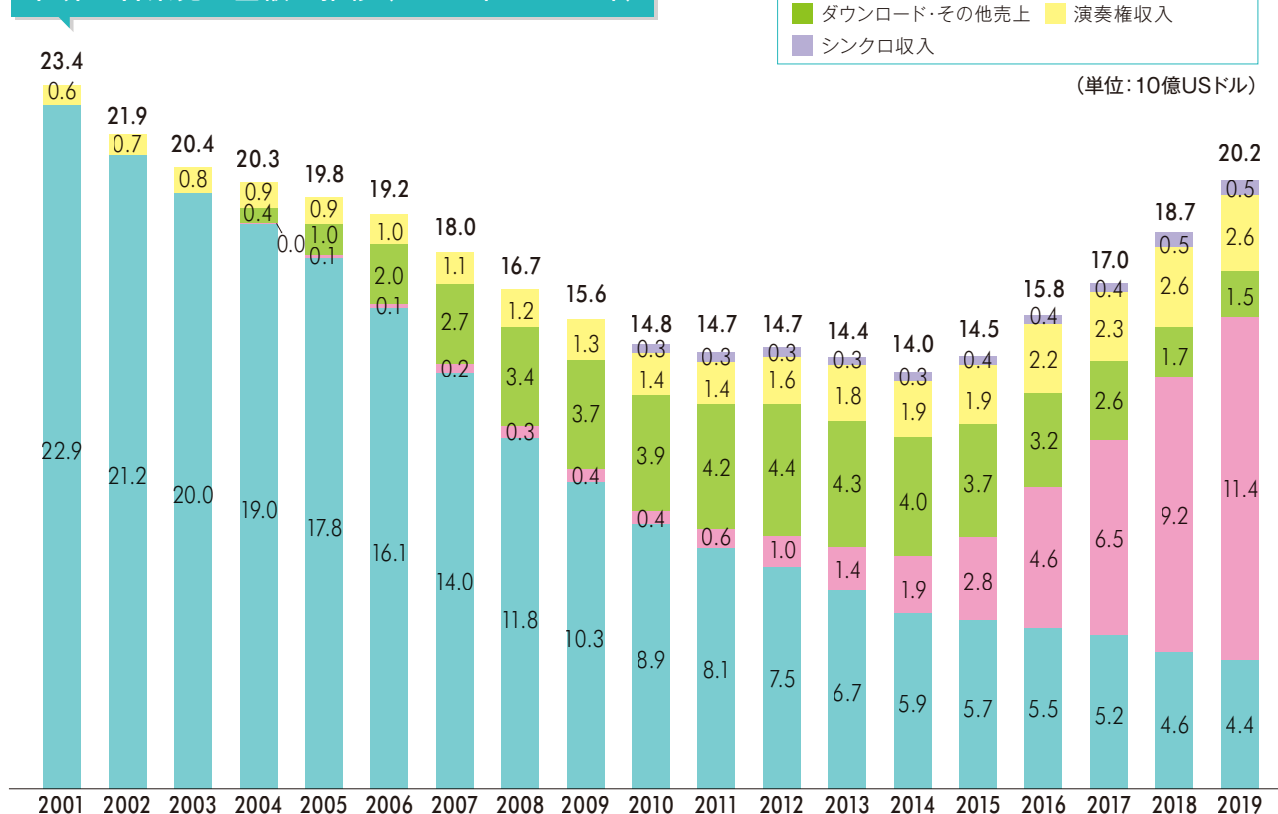
2019年の全世界音楽売上は、前年を8.2%上回る202億ドル（約2兆2千億円）となり、5年連続の成長となった。これは有料オーディオストリーミングサービスの利用者増によるもので、会員数は2019年末までに3億4,100万に達した。その結果、同カテゴリの実績は前年比24.1%の増加となった。国別売上トップ10では、日本を除くすべての国でプラス成長を記録したほか、10カ国すべてにおいて有料オーディオストリーミングの売上が2桁増となった。

レコード会社は世界中のあらゆる市場で、持続可能な音楽業界の実現に注力している。苦しい時期であっても、企業は

アーティストや音楽だけではなく、将来の発展に必要な人材やインフラにも投資し続けている。

2020年に入り、新型コロナウイルス（COVID-19）のもたらす不安が世界の音楽業界に影響を与えているが、そうした環境の中でも、アーティストに対する投資や企業への政策的支援は不可欠であり、レコード業界の現代性や将来的視点が政策に反映されるべきである。世界中のレコード会社がこの実現のために動いており、コロナ禍で不利な状況に置かれたアーティストと人々の支援が、今後の力強い回復に向けた重要な取り組みとなっている。

世界の音楽売上金額の推移（2001年－2019年）



地域別市場概要

ヨーロッパ市場

↑7.2%

世界第2位の規模であるヨーロッパ市場では、ほぼ横ばい(+0.2%)だった前年に対し、7.2%の成長率を記録した。さまざまな要因によって売上が好調に推移し、イギリス(+7.2%)、ドイツ(+5.1%)、イタリア(+8.2%)、スペイン(+16.3%)など主要市場で売上が大きく伸びた。ストリーミング売上也多くの国々で伸長し、地域全体では24.1%増を実現している。

ヨーロッパにおける音楽配信(ストリーミングに加え、ダウンロードやその他のデジタルコンテンツの合計)の割合は、今回初めて50%を超えた(55.0%)。計18カ国で、音楽配信全体の売上が20%以上増加したほか、ヨーロッパ全体での有料オーディオストリーミングの成長率は22.4%となった。一方、パッケージ売上は8.3%減少した。

また、演奏権収入は1.2%の減少、シンクロ収入は5.2%の増加となった。

アジア市場

↑3.4%

2019年のアジア市場は3.4%の成長を記録した。前年(+12.3%)の成長率より低い数字となったが、その主な要因はアジア最大の市場である日本の低迷(-0.9%)にある。日本は、主要フォーマットであるパッケージ売上が減少(-4.8%)した。一方、日本以外の国々はサブスクリプション型の有料オーディオストリーミングの好調により2桁成長(+11.5%)を遂げた。

日本の市場が大きいため、パッケージ売上は未だにアジア市場で最大の割合を占める(同地域売上全体の48.5%)。だが、この割合が50%を下回ったのは2019年が初となる。市場規模で日本に次ぐ3カ国(韓国、中国、インド)においてはいずれも高い成長率となり、韓国では8.2%、中国とインドではそれぞれ16.0%、18.7%の2桁成長となった。演奏権収入は4.0%、日本の市場が大きいシンクロ収入は23.5%のプラス成長を記録した。

オーストララシア市場

↑7.1%

全体で7.1%の成長となったオーストララシア市場では、他の地域と同様に音楽配信売上が増加(+11.6%)し、パッケージ売上が減少(-20.4%)した。市場規模で世界上位10カ国に入るオーストラリアでは6.0%、隣国のニュージーランドは13.7%のプラス成長となった。両国とも音楽配信売上が増加し、特に有料オーディオストリーミングサービスはオーストラリアで20.9%、ニュージーランドで30.1%の増加となった。

演奏権収入は11.2%の増加、シンクロ収入は3.8%の減少であった。

2019年 音楽売上 トップ10

- | | |
|---|--|
| 1位  アメリカ | 6位  韓国 |
| 2位  日本 | 7位  中国 |
| 3位  イギリス | 8位  カナダ |
| 4位  ドイツ | 9位  オーストラリア |
| 5位  フランス | 10位  ブラジル |

北米市場

↑10.4%

2019年に10.4%の成長を記録したアメリカとカナダは、最大の市場規模を誇る地域であり、同地域だけで世界音楽売上全体の39.1%を占めている。5年連続のプラスとなったアメリカの成長率は10.5%で、前年ほぼ横ばいのカナダにおいても2019年は8.1%の伸長となった。

音楽配信売上は2019年の同地域売上全体の77.8%にのぼり、4分の3を超えた(2018年はそれをわずかに下回る74.2%だった)が、これは他のどの地域よりも高い割合である。

売上増加の大きな要因は、サブスクリプション型有料オーディオストリーミングの成長だ。その一方で、同地域では全世界で唯一、パッケージ売上が増加(+2.0%)しているが、これは12.4%増となったアナログレコードの人気再燃が大きく影響している。

演奏権収入は大きく減少(-14.6%)したが、これは主に前年に大型の契約があったことが影響しており、同カテゴリの全世界売上におけるマイナス成長にも繋がっている。なお、シンクロ収入は3.0%の増加となった。

ラテンアメリカ市場 ↑18.9%

ラテンアメリカ市場は、音楽配信売上の大きな伸びにより、世界最大の成長率18.9%を記録し、前年の17.3%から微増となった。音楽配信売上は同地域すべての国で2桁成長となり、地域全体では24.6%増加したが、この成長率も全地域において最大である。今や音楽配信は同地域の売上全体の4分の3に迫り、2019年には74.6%のシェアを占めるに至る。

ラテンアメリカでは、演奏権収入も2桁成長(+10.6%)となったが、パッケージ売上はマイナス28.7%と急減した。なお、シンクロ収入は9.4%の増加となった。

地域全体の伸長を受けて市場規模の大きい3カ国においてもプラス成長を遂げ、ブラジルでは13.1%、メキシコでは17.1%、アルゼンチンでは40.9%の前年増となった。

音楽にとって公正な環境の整備

レコード会社による人やインフラに対する投資は、世界中の音楽市場を活性化し、かつ文化をサポートするとともに、アーティストを世界中のファンと結びつける事に寄与する。これが長期にわたり持続可能となるために、さらには現在のコロナ危機のなか音楽産業がエコシステムを維持し発展するためには、目的に合った法律および政策が必要である。

音楽にとって公正な市場を実現する4本の柱

1. 音楽の価値の認知

政策立案者は、音楽には文化と経済の両面での価値があることを認識する必要がある。運営形態がどうあれ、音楽配信におけるあらゆるサービスが、公正な市場競争のもとで、楽曲の使用許諾について適切に権利者と交渉できるように規則で保証すべきである。

2. 明確な著作権の枠組みで法的な根拠を規定する

楽曲の合法的な使用方法が誰でも理解できるように、バランスの取れた明確な法的枠組みが必要である。こうした枠組みにより、権利者には独占的に、十分なレベルの著作権保護が与えられるべきである。あわせて、適切なケースにおいては権利の例外規定を明確に定義すべきである。制限のない、あるいは"柔軟な"例外は乱用されやすく、こうしたバランスを崩しかねない。

3. 当事者が自由に合意できる契約関係の構築

公正な市場では、当事者が契約条件について自由に合意できる関係を構築する必要がある。権利上であれ契約上であれ、不公平な制限は音楽市場の発展を歪めて押さえ込み、その結果、レコード産業の価値が損なわれてしまう。

4. 音楽の違法利用を防ぐための適切な対策

世界中でオンライン市場が発展を続ける中、音楽の違法利用を防ぐ際に音楽産業が直面する課題もさらに増え続けている。大規模な著作権侵害によってアーティストの作品を悪用し、利益を得ようとする違法なサービスに立ち向かうため、公正かつ効果的な対策が必要となる。

フォーマット別売上実績



ストリーミング売上 STREAMING

↑ 22.9%

世界各国で音楽産業の大きな柱になっているストリーミング売上は、2019年に22.9%増加し114億ドルとなった。2019年には、初めてストリーミングが世界音楽売上全体の過半数を超える56.1%を占めるまでになっている。こうした成長を支えたのは、前年に続き有料のオーディオストリーミング(+24.1%)であり、ほぼすべての国において2年連続の成長を記録している。



ダウンロード・その他売上 DOWNLOAD AND OTHER DIGITAL

↓ 15.3%

2019年、ストリーミングを除く音楽配信売上は15.3%減少した。複数のマーケットにおけるダウンロード売上が急減したことが要因で、ダウンロードが世界音楽売上全体に占める割合は5.9%に留まった。ダウンロード・その他の音楽配信における売上の下げ幅が最も大きかったラテンアメリカ地域では、ストリーミングの成長率が最も高く、音楽配信の売上がストリーミングに流れていることが顕著に表れている。



パッケージ売上 PHYSICAL

↓ 5.3%

2019年、世界のパッケージ売上は5.3%減だった。世界音楽売上全体に占める割合は21.6%になったが、減少幅は2018年の-10.3%より小さくなった。同カテゴリで売上が上昇した国は、世界最大の市場を擁するアメリカ(+3.2%)やスペイン(+7.2%)など、ごく一部に限られている。アナログレコードの売上は5.3%増で、パッケージ売上の16.4%に当たる。



演奏権収入 PERFORMANCE RIGHTS

↓ 3.6%

演奏権収入(放送や公衆演奏で使われる音楽の使用料収入)は2019年に3.6%減となったが、これは前年の2018年に大型の契約があったためである。2017年と比較すると、同カテゴリの収入は8.7%増となっている。

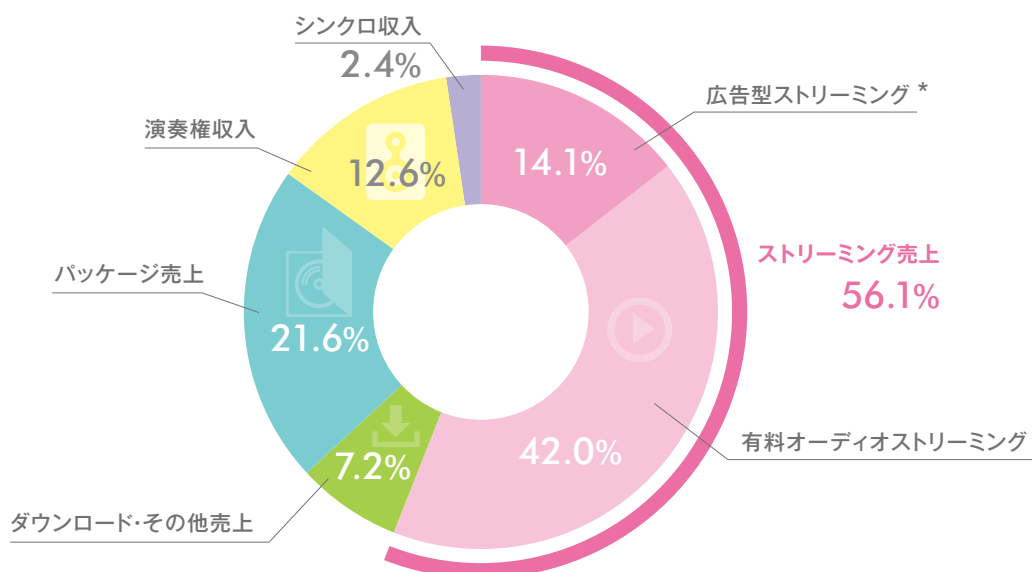


シンクロ収入 SYNCHRONISATION

↑ 5.8%

シンクロ収入(広告、映画、ゲーム、テレビなどで音楽を使用する際の使用料)は5.8%の増加となった。2018年(+11.6%)より成長幅は下がったものの、世界音楽売上全体に占める割合(2.4%)は、ほぼ横ばいで推移した。

2019年世界音楽売上フォーマット別シェア



* 広告型ストリーミングはビデオストリーミングを含む

Monthly Production Report 2020年3月度レコード生産実績



3月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比99%の1,469万枚・巻、金額で同92%の178億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比95%の1,091万枚・巻、金額で同102%の127億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比111%の378万枚・巻、金額で同75%の52億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		3月実績						2020年1月~2020年3月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
8cmCD シングル	邦	1	0	106%	1	0	95%	7	0	175%	6	0	226%
	洋	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	計	1	0	106%	1	0	95%	7	0	175%	6	0	226%
12cmCD シングル	邦	3,059	28	67%	2,516	20	71%	9,966	32	90%	8,530	24	92%
	洋	545	5	227%	434	3	283%	558	2	231%	446	1	289%
	計	3,605	33	75%	2,949	23	80%	10,525	34	93%	8,977	26	95%
シングル 計	邦	3,060	28	67%	2,516	20	71%	9,974	32	90%	8,536	24	92%
	洋	545	5	227%	434	3	283%	558	2	231%	446	1	289%
	計	3,606	33	75%	2,950	23	80%	10,532	34	93%	8,983	26	95%
12cmCD アルバム	邦	6,355	58	117%	8,732	69	118%	17,648	57	110%	22,759	65	103%
	洋	817	7	85%	753	6	75%	2,484	8	78%	2,590	7	78%
	計	7,172	66	112%	9,486	75	113%	20,132	65	105%	25,350	73	100%
CD計	邦	9,415	86	94%	11,249	89	103%	27,621	89	102%	31,296	90	99%
	洋	1,362	12	113%	1,187	9	103%	3,042	10	88%	3,037	9	88%
	計	10,778	99	96%	12,435	98	103%	30,664	99	100%	34,333	98	98%
アナログ ディスク	邦	29	0	34%	59	0	39%	99	0	67%	217	1	78%
	洋	33	0	69%	57	0	57%	79	0	71%	137	0	63%
	計	62	1	47%	116	1	47%	179	1	69%	354	1	71%
カセット テープ	邦	21	0	78%	20	0	92%	66	0	54%	59	0	56%
	洋	0	0	39%	0	0	47%	0	0	311%	0	0	319%
	計	21	0	78%	20	0	91%	67	0	54%	60	0	56%
その他	邦	4	0	29%	6	0	27%	13	0	44%	20	0	37%
	洋	45	0	116%	73	1	121%	79	0	116%	140	0	113%
	計	49	0	94%	80	1	95%	92	0	94%	160	0	90%
合 計	邦	9,469	87	93%	11,334	90	102%	27,800	90	101%	31,592	91	99%
	洋	1,441	13	112%	1,317	10	100%	3,201	10	88%	3,315	9	87%
	計	10,910	100	95%	12,651	100	102%	31,001	100	100%	34,906	100	98%

音楽ビデオ

		3月実績						2020年1月~2020年3月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	1,966	52	100%	2,037	39	72%	6,719	61	94%	7,915	42	85%
	洋	18	0	37%	29	1	22%	118	1	50%	168	1	39%
	計	1,985	53	99%	2,066	40	70%	6,838	62	92%	8,083	43	83%
ブルーレイ ディスク	邦	1,614	43	120%	3,038	59	80%	3,998	36	110%	10,503	56	108%
	洋	181	5	449%	69	1	44%	208	2	229%	198	1	60%
	計	1,795	47	129%	3,107	60	79%	4,206	38	113%	10,701	57	106%
テープ・その他	計	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	邦	3,580	95	108%	5,075	98	77%	10,717	97	99%	18,418	98	96%
	洋	199	5	220%	98	2	34%	326	3	99%	366	2	48%
	計	3,780	100	111%	5,173	100	75%	11,043	100	99%	18,785	100	95%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

		3月実績						2020年1月～2020年3月 累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計		10,910	74	95%	12,651	71	102%	31,001	74	100%	34,906	65	98%
音楽ビデオ計		3,780	26	111%	5,173	29	75%	11,043	26	99%	18,785	35	95%
合 計	邦	13,049	89	97%	16,408	92	92%	38,517	92	101%	50,010	93	98%
	洋	1,640	11	119%	1,416	8	88%	3,527	8	89%	3,681	7	81%
	計	14,689	100	99%	17,824	100	92%	42,044	100	100%	53,691	100	97%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	3月実績						2020年1月～2020年3月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	3,693	59	76%	4,608	43	75%	11,890	65	81%	15,814	45	88%
ブルーレイディスク	2,612	41	99%	6,071	57	83%	6,387	35	100%	19,412	55	103%
テープ・その他	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
合 計	6,305	100	84%	10,679	100	79%	18,277	100	87%	35,227	100	96%

オーディオ/ビデオレコード合計

	3月実績						2020年1月～2020年3月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	10,910	63	95%	12,651	54	102%	31,001	63	100%	34,906	50	98%
ビデオレコード計	6,305	37	84%	10,679	46	79%	18,277	37	87%	35,227	50	96%
合 計	17,215	100	91%	23,329	100	90%	49,278	100	95%	70,133	100	97%

備 考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

Monthly Production Report 2020年4月度レコード生産実績



4月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比69%の941万枚・巻、金額で同71%の127億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比68%の691万枚・巻、金額で同61%の77億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比73%の250万枚・巻、金額で同94%の50億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		4月実績						2020年1月~2020年4月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
8cmCD シングル	邦	0	0	5%	0	0	7%	7	0	123%	6	0	156%
	洋	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	計	0	0	5%	0	0	7%	7	0	123%	6	0	156%
12cmCD シングル	邦	2,171	31	75%	1,747	23	75%	12,137	32	87%	10,277	24	88%
	洋	100	1	774%	89	1	760%	658	2	259%	535	1	322%
	計	2,270	33	78%	1,836	24	79%	12,795	34	90%	10,812	25	92%
シングル 計	邦	2,171	31	75%	1,747	23	75%	12,144	32	87%	10,283	24	88%
	洋	100	1	774%	89	1	760%	658	2	259%	535	1	322%
	計	2,270	33	78%	1,836	24	78%	12,802	34	90%	10,819	25	92%
12cmCD アルバム	邦	4,057	59	71%	5,210	68	61%	21,704	57	100%	27,970	66	91%
	洋	492	7	34%	453	6	32%	2,976	8	64%	3,043	7	65%
	計	4,548	66	64%	5,663	74	57%	24,680	65	94%	31,013	73	88%
CD計	邦	6,227	90	72%	6,957	90	64%	33,849	89	95%	38,253	90	90%
	洋	591	9	41%	541	7	38%	3,633	10	74%	3,578	8	73%
	計	6,818	99	68%	7,499	97	61%	37,482	99	92%	41,831	98	89%
アナログ ディスク	邦	32	0	58%	96	1	98%	131	0	64%	313	1	83%
	洋	22	0	32%	33	0	27%	101	0	56%	171	0	50%
	計	54	1	43%	129	2	58%	232	1	60%	483	1	67%
カセット テープ	邦	15	0	62%	14	0	69%	81	0	55%	73	0	58%
	洋	0	0	1%	0	0	0%	0	0	13%	0	0	8%
	計	15	0	56%	14	0	55%	82	0	54%	74	0	56%
その他	邦	13	0	74%	29	0	76%	26	0	55%	48	0	53%
	洋	13	0	110%	23	0	105%	92	0	115%	163	0	112%
	計	26	0	89%	52	1	86%	118	0	93%	211	0	89%
合 計	邦	6,287	91	72%	7,096	92	64%	34,087	90	94%	38,687	91	90%
	洋	626	9	41%	597	8	38%	3,827	10	74%	3,912	9	73%
	計	6,913	100	68%	7,693	100	61%	37,914	100	92%	42,600	100	88%

音楽ビデオ

		4月実績						2020年1月~2020年4月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	1,856	74	89%	2,966	60	133%	8,575	63	93%	10,881	46	94%
	洋	13	1	10%	17	0	7%	131	1	36%	185	1	27%
	計	1,869	75	85%	2,983	60	120%	8,706	64	90%	11,067	47	90%
ブルーレイ ディスク	邦	626	25	53%	1,985	40	74%	4,623	34	96%	12,489	53	100%
	洋	5	0	17%	5	0	4%	213	2	178%	203	1	44%
	計	631	25	52%	1,990	40	70%	4,836	36	98%	12,691	53	98%
テープ・その他	邦	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	洋	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	計	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
合 計	邦	2,482	99	76%	4,951	100	101%	13,199	97	94%	23,370	98	97%
	洋	18	1	12%	22	0	6%	344	3	72%	388	2	34%
	計	2,499	100	73%	4,973	100	94%	13,542	100	93%	23,758	100	94%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

		4月実績						2020年1月～2020年4月 累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計		6,913	73	68%	7,693	61	61%	37,914	74	92%	42,600	64	88%
音楽ビデオ計		2,499	27	73%	4,973	39	94%	13,542	26	93%	23,758	36	94%
合 計	邦	8,768	93	73%	12,047	95	76%	47,285	92	94%	62,057	94	93%
	洋	644	7	38%	619	5	32%	4,171	8	74%	4,300	6	66%
	計	9,412	100	69%	12,666	100	71%	51,456	100	92%	66,358	100	90%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	4月実績						2020年1月～2020年4月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	3,564	67	63%	5,596	54	96%	15,455	66	76%	21,411	47	90%
ブルーレイディスク	1,738	33	49%	4,711	46	60%	8,125	34	82%	24,124	53	91%
テープ・その他	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
合 計	5,302	100	58%	10,308	100	76%	23,579	100	78%	45,534	100	90%

オーディオ/ビデオレコード合計

	4月実績						2020年1月～2020年4月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	6,913	57	68%	7,693	43	61%	37,914	62	92%	42,600	48	88%
ビデオレコード計	5,302	43	58%	10,308	57	76%	23,579	38	78%	45,534	52	90%
合 計	12,215	100	63%	18,001	100	69%	61,493	100	86%	88,134	100	89%

備 考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

音楽ソフト

シングル | 邦楽

ゴールド	3-2	HKT48	2020.04.22	ユニバーサル ミュージック
------	-----	-------	------------	---------------

シングル | 洋楽

ダブル・プラチナ	舞い落ちる花びら (Fallin' Flower)	SEVENTEEN	2020.04.01	プレディス・ジャパン
----------	---------------------------	-----------	------------	------------

アルバム | 邦楽

ゴールド	Maximum Huavo	INABA/SALAS	2020.04.15	ビーイング
	YOUR STORY	JUJU	2020.04.08	ソニー・ミュージックレーベルズ
	すとりべりーすたーと	すとぷり	2019.03.27	STPR Records

ビデオ | 邦楽

ゴールド	BTS WORLD TOUR 'LOVE YOURSELF: SPEAK YOURSELF' - JAPAN EDITION	BTS	2020.04.15	ユニバーサル ミュージック
------	--	-----	------------	---------------

※日付けは発売日

有料音楽配信

シングルトラック | 邦楽

ミリオン	馬と鹿	米津玄師	2019.08.12	ソニー・ミュージックレーベルズ
トリプル・プラチナ	I LOVE...	Official髭男dism	2020.01.15	ポニーキャニオン
	まちがいさがし	菅田 将暉	2019.05.14	ソニー・ミュージックレーベルズ
プラチナ	MARIONETTE	BOφWY	2005.12.24	ユニバーサル ミュージック
	ADAMAS	LiSA	2018.10.08	ソニー・ミュージックレーベルズ
ゴールド	奇蹟	Uru	2017.11.04	ソニー・ミュージックレーベルズ
	誕生日	熊木 杏里	2008.10.01	キングレコード
	ジュリアに傷心	チェッカーズ	2006.03.08	ポニーキャニオン
	リポート	miwa	2019.08.02	ソニー・ミュージックレーベルズ
	オルフェンズの涙	MISIA	2015.11.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
	そっけない	RADWIMPS	2018.11.28	ユニバーサル ミュージック
	好きだ。	Little Glee Monster	2015.09.04	ソニー・ミュージックレーベルズ

シングルトラック | 洋楽

ゴールド	バッド・ガイ	ビリー・アイリッシュ	2019.03.29	ユニバーサル ミュージック
------	--------	------------	------------	---------------

※日付けは配信開始日

※2020年5月度より「ダウンロード認定」に名称を変更します。

認定基準一覧 音楽ソフト(アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、シングルトラック・アルバム) 共通

名 称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基 準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位:音楽ソフト・枚、配信、DL(ダウンロード数)
備考 1. 着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
2. 「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
3. 3ミリオン以降、100万毎に認定

編集後記

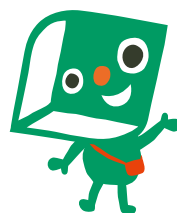
新たな顕彰である「ストリーミング認定」を開始したこともあり、今号では改めて音楽ストリーミングを特集しました。特報のIFPIレポートにもありましたが、世界各国のレコード産業において年々大きな存在になっています。この先どのような作品がストリーミングから広がりを見せるのか、注目してゆきたいです。ところで、巣ごもり期間中に実は一番気にしていたのは「今日の天気」だったことに気づきました。限られた外出を除けば、外気に触れる唯一の機会となっていた窓の開け閉めが、生活と仕事が一体化する在宅勤務期間の気分転換になっていたようです。数々のおうちエンタメも存分に楽しんではいいるのですが、気兼ねなく出かけられる日常が訪れることを願うばかりです。(M)

THE RECORD No.727 2020年6月号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 重村 博文
編集人 原 康晴
発行日 2020年6月17日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9階
TEL.03-5575-1301(代) FAX.03-5575-1313
URL:<https://www.riaj.or.jp/>

編集協力 株式会社金羊社 / 合同会社ヤマモトカウンスル



エルマークキャラクター
エルマーくん